

NEJM 勉強会 2013 年度 第 7 回 2013 年 5 月 29 日 B プリント 担当：目崎可奈子

Case 39-2012: A 55-Year-Old Man with Alcoholism, Recurrent Seizures, and Agitation

(New England Journal of Medicine 2012 Dec 20;367(25):2428-34)

#1 2 度の全身性強直間代発作

#1-1 意識障害

#1-2 自律神経異常（瞳孔散大、発汗著明、脈拍増加）

#2 尿中 cannabinoid、benzodiazepine (+)

#3 アルコール過量摂取

#3-1 低 P 血症

#3-2 肝胆道系酵素上昇

#3-3 アミラーゼ上昇

#3-4 アルコール離脱性けいれんの既往

#4 低 K 血症

#4 鎮静、気管挿管下

#5 脳実質の全般的萎縮